

平成 2 1 年 度

当 初 予 算 の 概 要

第 1． 予算編成方針と予算の規模	
予算編成方針	1
予算の規模	3
第 2． 一般会計予算の概要	4
第 3． 主要事業一覧表	9
第 4． 特別会計予算の概要	
(1) 国民健康保険事業会計（事業勘定）	1 4
(2) 国民健康保険事業会計（施設勘定）	1 6
(3) 老人保健会計	1 8
(4) 後期高齢者医療会計	2 0
(5) 介護保険事業会計	2 2
(6) 下水道事業会計	2 4
(7) 農業集落排水事業会計	2 6
第 5． 企業会計予算の概要	
(1) 水道事業会計	2 8
(2) 病院事業会計	3 1
(3) 国民宿舎事業会計	3 4

平成 21 年度 予算編成方針

わが国の経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した百年に一度とも言われる未曾有の世界的金融危機の中で、株価が下落するとともに企業業績は低下し、雇用情勢も急速に悪化している。これに加えて、資源や食料価格の高騰に伴う個人消費の落ち込みにより国内需要が停滞し、景気は下降の一途をたどっている。

このため政府は、景気浮揚を目的として、平成 20 年 8 月に総合経済対策を、また、10 月には追加景気対策を、さらに 12 月には生活防衛対策を相次いで打ち出すとともに、二度にわたる大型補正予算を編成し、生活者の支援と金融の安定に向けた取り組みを始めたところである。

しかし、これらの経済政策の効果が現れるまでには、ある程度の期間を要するため、今後の経済金融情勢によっては、景気の下降局面がさらに長期にわたることも予想される。現に、内閣府が発表した「平成 21 年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」によれば、国民生活と日本経済を守る観点から、当面は「景気対策」、中期的には「財政再建」、中長期的には「改革による経済成長」という 3 段階で経済財政政策を進めるとしている。

一方、平成 20 年 6 月に閣議決定された「経済財政運営の基本方針 2008」では、前年度に引き続き「歳出・歳入の一体改革」を継続するとともに、「国民本位の行財政への転換」を目指して、地方分権改革、消費者行政や規制改革など生活者重視の行政システムの構築、ムダ・ゼロの実現を目指した政府機能見直しプログラムの実施などを進めていく方向としている。

こうした中、平成 21 年度の地方財政計画は、その規模が対前年度 1.0 パーセント減、総額の抑制に努めたものの、それを上回る一般財源の減少が見込まれるため、財源不足は大幅に拡大する状況にある。加えて、社会保障費などを中心とした義務的経費は自然増が避けられないことから、財政運営はさらに圧迫されることが強く懸念されている。

このため、今後の財政運営においては、ムダ・ゼロの実現や政策の選択など、国と歩調を合わせて歳出全般にわたる削減を行うとともに、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2006」で示された方針に沿って、一般行政経費の一層の抑制を行う必要がある。また、財政健全化法の本格施行に伴い、地方公共団体の財政状況に厳しい目が注がれている中で、財政健全化に向けた取り組みも求められている。

一方、地方における喫緊の課題である地域活性化については、地方交付税の算定を通じた地方再生対策が平成 21 年度も継続されることに加え、新たに地域雇用創出推進費が創設されることから、地方の創意工夫による自主的・主体的な地域活性化施策への取り組みが求められており、行政の責任は益々重要性を増している。

こうした中、本市の財政は、景気の減速による税収の落ち込みが懸念されるとともに、地方交付税についても大きな伸びは見込めないことなどから、歳入の増を見込むことは困難な状況にある。その一方では、扶助費などの義務的経費の増加をはじめ、急速に進展する「少子・高齢社会への的確な対応」「安全で安心して暮らせるまちづくりの実現」など、多くの財政

需要が見込まれている。

このため、財政運営にあたっては、合併による国の財政支援の終期も見据えながら、行財政運営の効率化・スリム化を一層推進していかなければならない。さらに、「旭市総合計画」や「旭市行政改革アクションプラン」に掲げる施策を着実に実施するとともに、合併の効果や財源などを最大限に活かすことで、緊急度・重要度の高い施策に優先的に取り組んでいくことが必要となる。

こうした選択と集中によるメリハリのある財政運営を行うことで、各種の生活関連施設や都市基盤の整備をはじめ、保健・医療・福祉、教育、環境などの各分野の施策を積極的に推進し、市民福祉の向上に努め、合併後の新市の速やかな一体性の確立と新市全体の均衡ある発展を目指すことを基本として、下記の事業に重点的に取り組むこととし、平成21年度の予算を編成する。

記

1. 安全で魅力のあるまちづくり

旭中央病院アクセス道をはじめとした主要アクセス道路及び地域間連絡道路の整備、消防・防災対策としての防災行政無線統合整備事業や消防庫、消防車両の整備、公共交通網としてのコミュニティバス等運行事業

2. 快適でうるおいのあるまちづくり

環境美化推進事業等の実施による環境保全対策の充実、災害時に広域避難場所となる防災機能を備えた公園の整備、地域経済や雇用情勢の悪化に対応した住宅環境の提供

3. 健やかでやすらぎのあるまちづくり

こんにちは赤ちゃん事業、妊婦健康診査の拡充や乳幼児医療費助成による子育て支援、保育所施設の改修事業、自立支援のための障害者福祉事業の充実、介護予防などを目的とした高齢者福祉事業の推進

4. 心豊かな人と文化をはぐくむまちづくり

安全で快適な教育環境を整備する小・中学校改築事業や学校給食センター統合改築事業、いきいきとした学校生活を創造する課外活動支援事業、千葉国体の開催準備事業

5. 活力と躍動感に満ちたまちづくり

安定した農業経営に向けた水田農業構造改革推進事業や施設園芸生産コスト軽減支援事業、畜産経営を支える地域バイオマス利活用推進事業等、水産資源の高付加価値化と漁業経営の安定化を図るための水産まつりや朝市等への支援、中小企業の経営を支える制度融資及び利子補給の拡充

6. 共につくる夢のあるまちづくり

行政への市民参画と地域活動の振興を図る市民まちづくり活動支援事業やコミュニティ育成事業、医療福祉・食・交流の郷づくり事業

予 算 の 規 模

(単位:千円)

年 度 会 計 名			平成 21 年度 当 初 予 算 ①	平成 20 年度 当 初 予 算 ②	比 較 増 減	
					増 減 額 ① − ② ③	増 減 率 ③ / ②
一 般 会 計			25,550,000	25,580,000	△ 30,000	△ 0.1 %
特別会計	国民健康保険事業 (事 業 勘 定)		8,590,000	8,502,000	88,000	1.0 %
	国民健康保険事業 (施 設 勘 定)		73,000	69,100	3,900	5.6 %
	老 人 保 健		67,000	489,000	△ 422,000	△ 86.3 %
	後 期 高 齡 者 医 療		395,000	765,000	△ 370,000	△ 48.4 %
	介 護 保 険 事 業		3,638,000	3,375,494	262,506	7.8 %
	下 水 道 事 業		1,277,000	808,000	469,000	58.0 %
	農業集落排水事業		52,800	51,543	1,257	2.4 %
小 計			14,092,800	14,060,137	32,663	0.2 %
企業会計	水 道 事 業	(収)	1,568,276	1,640,424	△ 72,148	△ 4.4 %
		(資)	928,375	753,572	174,803	23.2 %
		計	2,496,651	2,393,996	102,655	4.3 %
	病 院 事 業	(収)	31,007,171	31,115,418	△ 108,247	△ 0.3 %
		(資)	9,128,144	4,083,900	5,044,244	123.5 %
		計	40,135,315	35,199,318	4,935,997	14.0 %
	国民宿舎事業	(収)	237,301	186,908	50,393	27.0 %
		(資)	4,675	179,540	△ 174,865	△ 97.4 %
		計	241,976	366,448	△ 124,472	△ 34.0 %
小 計			42,873,942	37,959,762	4,914,180	12.9 %
合 計			82,516,742	77,599,899	4,916,843	6.3 %

※ 企業会計欄における(収)は収益的支出、(資)は資本的支出である。

平成21年度 旭市一般会計予算の概要

1. 予算規模

平成21年度当初予算額	25,550,000千円
平成20年度当初予算額	25,580,000千円
比 較	△30,000千円(0.1%減)

2. 歳 入

- (1) 市税は、6,750,315千円で、対前年度△312,871千円、4.4%の減で計上した。
市民税は、景気後退の影響により、個人、法人ともに減収と見込んだ。固定資産税も、評価替えの年となることから減収と見込んだ。
- (2) 地方特例交付金は、99,000千円で、対前年度△12,000千円、10.8%の減で計上した。
自動車取得税の減税に伴う自動車取得税交付金の減収補てん分が創設されるものの、住宅ローン控除に伴う個人市民税の減収補てん分は減で見込んだ。
- (3) 地方交付税は、7,610,000千円で、対前年度500,000千円、7.0%の増で計上した。
普通交付税は、6,800,000千円で、地域雇用創出推進費の創設や合併特例債の償還額の算入増などにより、対前年度500,000千円、7.9%の増で計上した。
特別交付税は、810,000千円で、前年度と同額を計上した。
- (4) 使用料及び手数料は、394,770千円で、対前年度4,362千円、1.1%の増で計上した。
長熊釣堀センターの再開と海上キャンプ場の新設による増などを見込んだ。
- (5) 国庫支出金は、1,751,348千円で、対前年度△395,266千円、18.4%の減で計上した。
主なものは、まちづくり交付金224,800千円、安全・安心な学校づくり交付金102,675千円、道整備交付金75,000千円、市町村合併推進体制整備費補助金50,000千円などを計上した。
- (6) 県支出金は、1,722,342千円で、対前年度128,373千円、8.1%の増で計上した。
主なものは、障害者自立支援給付費等負担金138,418千円、強い農業づくり交付金449,915千円、地域バイオマス利活用交付金90,834千円、「園芸王国ちば」強化支援事業費補助金88,042千円を計上した。
- (7) 財産収入は、34,700千円で、対前年度94千円、0.3%の増で計上した。
主なものは、基金の運用益で、財政調整基金利子1,200千円、地域振興基金利子25,051千円、土地開発基金利子350千円など、前年度とほぼ同額を見込んだ。
- (8) 繰入金は、598,743千円で、対前年度△186,791千円、23.8%の減で計上した。
主なものは、財政調整基金繰入金520,000千円、文化振興基金繰入金11,793千円、地域振興基金繰入金3,000千円、老人保健特別会計繰入金60,000千円を計上した。
- (9) 市債は、3,819,200千円で、対前年度412,000千円、12.1%の増で計上した。
増の主な要因は、地方交付税の代替財源である臨時財政対策債を、地方財政計画に基づき55.2%増の1,181,700千円、対前年度420,500千円の増で計上したことによるものである。
合併特例債は、2,016,400千円で、対前年度△396,800千円、16.4%の減で計上した。
内訳は、水道事業一般会計出資債62,500千円、旭中央病院アクセス道整備事業債598,300千円、南堀之内遊正線整備事業債258,700千円、文化の杜公園整備事業債420,800千円、防災基盤整備事業債(防災無線)538,800千円、第二中学校屋外運動場整備事業債137,300千円を計上した。

一般会計
《 歳 入 》

(単位:千円)

区 分	平 成 21 年 度		平 成 20 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 市 税	6,750,315	26.4 %	7,063,186	27.6 %	△ 312,871	△ 4.4 %
2 地 方 譲 与 税	387,000	1.5 %	422,000	1.7 %	△ 35,000	△ 8.3 %
3 利 子 割 交 付 金	30,000	0.1 %	35,000	0.1 %	△ 5,000	△ 14.3 %
4 配 当 割 交 付 金	13,000	0.1 %	35,000	0.1 %	△ 22,000	△ 62.9 %
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000	0.0 %	18,000	0.1 %	△ 8,000	△ 44.4 %
6 地 方 消 費 税 交 付 金	640,000	2.5 %	658,000	2.6 %	△ 18,000	△ 2.7 %
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	212,000	0.8 %	289,000	1.1 %	△ 77,000	△ 26.6 %
8 地 方 特 例 交 付 金	99,000	0.4 %	111,000	0.4 %	△ 12,000	△ 10.8 %
9 地 方 交 付 税	7,610,000	29.8 %	7,110,000	27.8 %	500,000	7.0 %
10 交通安全対策特別交付金	13,000	0.1 %	15,000	0.1 %	△ 2,000	△ 13.3 %
11 分 担 金 及 び 負 担 金	737,823	2.9 %	742,506	2.9 %	△ 4,683	△ 0.6 %
12 使 用 料 及 び 手 数 料	394,770	1.5 %	390,408	1.5 %	4,362	1.1 %
13 国 庫 支 出 金	1,751,348	6.9 %	2,146,614	8.4 %	△ 395,266	△ 18.4 %
14 県 支 出 金	1,722,342	6.7 %	1,593,969	6.2 %	128,373	8.1 %
15 財 産 収 入	34,700	0.1 %	34,606	0.1 %	94	0.3 %
16 寄 附 金	110	0.0 %	110	0.0 %		
17 繰 入 金	598,743	2.3 %	785,534	3.1 %	△ 186,791	△ 23.8 %
18 繰 越 金	400,000	1.6 %	400,000	1.6 %		
19 諸 収 入	326,649	1.3 %	322,867	1.3 %	3,782	1.2 %
20 市 債	3,819,200	15.0 %	3,407,200	13.3 %	412,000	12.1 %
合 計	25,550,000	100.0 %	25,580,000	100.0 %	△ 30,000	△ 0.1 %
一 般 財 源	18,002,483	70.5 %	17,762,042	69.4 %	240,441	1.4 %
特 定 財 源	7,547,517	29.5 %	7,817,958	30.6 %	△ 270,441	△ 3.5 %
自 主 財 源	9,243,110	36.2 %	9,739,217	38.1 %	△ 496,107	△ 5.1 %
依 存 財 源	16,306,890	63.8 %	15,840,783	61.9 %	466,107	2.9 %

3. 歳 出

- (1) 人件費、扶助費、公債費の義務的経費は、11,879,979千円で、対前年度289,089千円、2.5%の増で計上した。

人件費は、「定員適正化計画」に基づく職員数の削減により、対前年度△144,522千円、2.4%の減で計上した。

扶助費は、障害者自立支援給付事業や保育所運営費の増により、対前年度230,108千円、8.4%の増で計上した。

公債費は、繰上償還金の計上などに伴い、対前年度203,503千円、6.9%の増で計上した。

- (2) 投資的経費は、5,462,083千円で、対前年度△445,062千円、7.5%の減で計上した。

主なものとして、合併事業では、旭中央病院アクセス道整備事業（東西線A・南北線）、街路整備事業（谷丁場遊正線）、文化の杜公園整備事業、防災行政無線統合整備事業、第二中学校改築事業等を計上した。

民生費では、新規事業として保育所施設改修事業（中央第一・第三）を計上した。

農林水産業費では、継続事業として広域農業基盤整備事業などの圃場整備事業をはじめ、経営構造対策事業、畜産環境総合整備統合事業等を計上した。

土木費では、新規事業として更正橋改修事業を計上するとともに、継続事業として防衛施設周辺民生安定事業、H-1-002号線交通安全施設整備事業、袋公園整備事業等を計上した。

消防費では、常備消防費の水槽付消防ポンプ自動車と非常備消防費の小型ポンプ付積載車の購入、消防団の再編に伴う消防庫整備事業などを計上した。

教育費では、中央小学校改築事業、矢指小学校改築事業、飯岡中学校改築事業、学校給食センター統合改築事業等を計上した。

- (3) 補助費等は、2,935,197千円で、対前年度307,299千円、11.7%の増で計上した。

主なものとして、後期高齢者医療広域連合に対する負担金が特別会計繰出金からの振り替えにより増となり、病院事業会計繰出金は減で計上した。

また、千葉国体旭市実行委員会補助金を増で計上した。

- (4) 貸付金は、100,000千円で、対前年度20,000千円、25.0%の増で計上した。

内容は、中小企業融資資金の融資枠を拡大するための預託金の増である。

- (5) 繰出金は、1,673,578千円で、対前年度△335,461千円、16.7%の減で計上した。

主なものとして、後期高齢者医療広域連合に対する負担金を補助費等へ振り替えたことによる減と、各特別会計に対する繰出金を計上した。

一般会計
《 歳 出 》 性 質 別

(単位:千円)

区 分	平 成 21 年 度		平 成 20 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 人 件 費	5,754,362	22.5 %	5,898,884	23.1 %	△ 144,522	△ 2.4 %
2 物 件 費	3,183,666	12.5 %	3,096,368	12.1 %	87,298	2.8 %
3 維 持 補 修 費	109,471	0.4 %	56,529	0.2 %	52,942	93.7 %
4 扶 助 費	2,975,664	11.6 %	2,745,556	10.7 %	230,108	8.4 %
5 補 助 費 等	2,935,197	11.5 %	2,627,898	10.3 %	307,299	11.7 %
6 普 通 建 設 事 業 費	5,462,076	21.4 %	5,906,350	23.1 %	△ 444,274	△ 7.5 %
(イ) 補 助	4,268,258	16.7 %	4,332,689	16.9 %	△ 64,431	△ 1.5 %
(ロ) 単 独	984,814	3.9 %	1,214,556	4.8 %	△ 229,742	△ 18.9 %
(ハ) 県営事業負担金等	209,004	0.8 %	359,105	1.4 %	△ 150,101	△ 41.8 %
7 災 害 復 旧 費	7	0.0 %	795	0.0 %	△ 788	△ 99.1 %
8 公 債 費	3,149,953	12.3 %	2,946,450	11.5 %	203,503	6.9 %
9 積 立 金	26,255	0.1 %	26,102	0.1 %	153	0.6 %
10 投 資 及 び 出 資 金	139,771	0.5 %	146,029	0.6 %	△ 6,258	△ 4.3 %
11 貸 付 金	100,000	0.4 %	80,000	0.3 %	20,000	25.0 %
12 繰 出 金	1,673,578	6.6 %	2,009,039	7.8 %	△ 335,461	△ 16.7 %
13 予 備 費	40,000	0.2 %	40,000	0.2 %		
合 計	25,550,000	100.0 %	25,580,000	100.0 %	△ 30,000	△ 0.1 %
義務的経費 1 + 4 + 8	11,879,979	46.4 %	11,590,890	45.3 %	289,089	2.5 %
投資的経費 6 + 7	5,462,083	21.4 %	5,907,145	23.1 %	△ 445,062	△ 7.5 %

一般会計

《 歳 出 》 目的別

(単位:千円)

区 分	平 成 21 年 度		平 成 20 年 度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議 会 費	238,004	0.9 %	239,969	1.0 %	△ 1,965	△ 0.8 %
2 総 務 費	2,879,184	11.3 %	2,918,263	11.4 %	△ 39,079	△ 1.3 %
3 民 生 費	5,861,721	22.9 %	5,595,547	21.9 %	266,174	4.8 %
4 衛 生 費	1,738,240	6.8 %	1,810,250	7.1 %	△ 72,010	△ 4.0 %
5 労 働 費	32,752	0.1 %	32,445	0.1 %	307	0.9 %
6 農 林 水 産 業 費	1,518,649	6.0 %	1,431,214	5.6 %	87,435	6.1 %
7 商 工 費	367,548	1.4 %	571,744	2.2 %	△ 204,196	△ 35.7 %
8 土 木 費	3,331,188	13.0 %	2,848,512	11.1 %	482,676	16.9 %
9 消 防 費	1,802,483	7.1 %	2,234,972	8.7 %	△ 432,489	△ 19.4 %
10 教 育 費	3,028,174	11.9 %	3,281,319	12.8 %	△ 253,145	△ 7.7 %
11 災 害 復 旧 費	7	0.0 %	7	0.0 %		0.0 %
12 公 債 費	3,149,953	12.3 %	2,946,450	11.5 %	203,503	6.9 %
13 諸 支 出 金	1,562,097	6.1 %	1,629,308	6.4 %	△ 67,211	△ 4.1 %
14 予 備 費	40,000	0.2 %	40,000	0.2 %		0.0 %
合 計	25,550,000	100.0 %	25,580,000	100.0 %	△ 30,000	△ 0.1 %

平成21年度 一般会計予算 主要事業一覧表

(単位：千円)

まちづくりの 基本方針	事業名		事業費	財 源 内 訳				
				国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
1 安全で魅力のあるまちづくり	1	防災行政無線統合整備事業	640,293	73,000		538,800		28,493
	2	コミュニティバス等運行事業	59,219				13,662	45,557
	3	消防施設整備事業	45,082	11,811				33,271
	4	消防車両整備事業	51,770	11,440				40,330
	5	消防庫整備事業	36,845		5,166	25,900		5,779
	6	消防団車両整備事業	22,243		1,347	18,500		2,396
	7	道路維持補修事業	127,000					127,000
	8	道路新設改良事業	210,781					210,781
	9	排水路整備事業（西野地区）	56,000	46,800				9,200
	10	旭中央病院アクセス道 整備事業	905,525	105,000	17,212	598,300		185,013
	11	更正橋改修事業	42,394	20,000		21,200		1,194
	12	防衛施設周辺民生安定事業	42,145	8,509				33,636
	13	街路整備事業（谷丁場遊正線）	320,503	50,000		237,500		33,003
	14	旭駅前広場等整備事業	23,379					23,379
	15	干潟駅前広場整備事業	4,734					4,734

平成 2 1 年度 一般会計予算 主要事業一覧表

(単位：千円)

まちづくりの 基 本 方 針	事 業 名		事業費	財 源 内 訳				
				国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
2 あ 快 る 適 ま ち づ け の お い の	16	合併処理浄化槽設置促進事業	28,076	7,578	10,130			10,368
	17	環境美化推進事業	5,340					5,340
	18	塵芥処理施設運営費	518,346				272,232	246,114
	19	袋公園整備事業	69,682	15,000		13,500		41,182
	20	文化の杜公園整備事業	477,176	30,000		420,800		26,376
3 健 や か で や す ら ぎ の あ る ま ち づ く り	21	がん検診事業	77,691					77,691
	22	感染症予防対策事業	47,589					47,589
	23	乳幼児健康診査事業	65,079	125	15,162			49,792
	24	乳幼児医療費助成事業	89,912		34,600		1,700	53,612
	25	地域生活支援事業	57,737	21,100	11,582			25,055
	26	自立支援給付事業	576,424	287,446	143,207			145,771
	27	長寿祝金支給事業	28,834					28,834
	28	次世代育成支援行動計画 策定事業	1,575					1,575
	29	つどいの広場事業	2,941		2,903			38
	30	こんにちは赤ちゃん事業	1,365	682				683

平成21年度 一般会計予算 主要事業一覧表

(単位：千円)

まちづくりの 基本方針	事業名		事業費	財 源 内 訳				
				国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
3 まや健 ちすや づらか づくり の ある	31	保育所運営費	728,326	144,979	72,489		434,624	76,234
	32	保育所指定管理委託事業	79,730		7,163		24,698	47,869
	33	保育所施設改修事業	74,831	25,000				49,831
4 心 豊 か な 人 と 文 化 を は ぐ く む ま ち づ く り	34	中央小学校改築事業	280,435	35,696		185,600		59,139
	35	矢指小学校改築事業	371,942	79,491		263,200		29,251
	36	第二中学校改築事業	162,590	18,000		137,300		7,290
	37	飯岡中学校改築事業	71,247					71,247
	38	小学校教諭補助員配置事業 (緊急雇用創出分を含む)	9,561		992			8,569
	39	放課後児童健全育成事業	71,446		22,727		26,605	22,114
	40	緊急雇用創出 放課後子どもサポート事業	1,456		1,456			
	41	中学校教諭補助員配置事業	3,263					3,263
	42	課外活動支援事業	1,651					1,651
	43	学校給食センター 統合改築事業	26,390					26,390
	44	社会教育活動費	17,154		590		825	15,739
	45	文化振興事業	29,020				17,349	11,671

平成21年度 一般会計予算 主要事業一覧表

(単位：千円)

まちづくりの 基本方針	事業名		事業費	財 源 内 訳				
				国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
4 は心豊か な人と文 化を	46	海上キャンプ場管理費	10,995				1,000	9,995
	47	大原幽学遺跡「旧宅」 半解体修理事業	12,266	5,910	2,955			3,401
	48	総合体育館改修事業	15,195					15,195
	49	国民体育大会開催事業	39,976		6,800			33,176
5 活力と躍 動感に満 ちたまち づくり	50	地域資源価値創造事業	22,758					22,758
	51	消費者保護対策事業	2,329					2,329
	52	中小企業金融対策事業	100,010				100,000	10
	53	商業活性化推進事業	18,630					18,630
	54	中心市街地活性化対策事業	3,805					3,805
	55	長熊釣堀センター管理費	12,379				12,379	
	56	農業振興事務費	20,295					20,295
	57	水田農業構造改革推進事業	18,628		511			18,117
	58	米の力再発見事業	2,821					2,821
	59	「園芸王国ちば」 強化支援事業	88,042		88,042			
	60	施設園芸生産コスト 軽減支援事業	7,200		4,500			2,700

平成21年度 一般会計予算 主要事業一覧表

(単位：千円)

まちづくりの 基本方針	事業名		事業費	財 源 内 訳				
				国庫支出金	県支出金	市 債	その他	一般財源
5 活力と躍動感に満ちたまちづくり	61	農業活性化推進事業	3,695					3,695
	62	経営構造対策事業	432,250		432,250			
	63	「原点回帰」飼料増産 緊急対策事業	17,665		17,665			
	64	畜産環境総合整備統合事業	117,074		82,243		25,759	9,072
	65	地域バイオマス 利活用推進事業	90,834		90,834			
	66	経営体育成基盤整備事業	35,934			6,100		29,834
	67	広域農業基盤整備事業	118,709			88,500		30,209
	68	水産業総務事務費	5,107				1	5,106
	69	地域水産物供給基盤整備事業	35,101		28,750		4,025	2,326
6 共に まちをつくる夢のある	70	医療福祉・食・交流の郷 づくり事業	2,800					2,800
	71	コミュニティ育成事業	5,400				2,500	2,900
	72	市民まちづくり活動支援事業	3,060				3,000	60
	73	沖縄交流事業	1,865					1,865

平成21年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（事業勘定）の概要

1. 予算規模

平成21年度当初予算額	8,590,000千円
平成20年度当初予算額	8,502,000千円
比 較	88,000千円（1.0%増）

平成21年度予算は、医療制度改革などの影響を勘案し編成した。

歳出総額のうち後期高齢者支援分及び介護分を除く医療本体分は、6,720,745千円で、対前年度29,547千円、0.4%の減を見込んだ。平成20年度から始まった特定健康診査等事業に、83,848千円を計上した。

歳入の不足額については、財政調整基金から376,000千円を繰り入れることとした。

2. 歳 入

- (1) 国民健康保険税は、2,539,516千円で、対前年度92,426千円、3.5%の減を見込んだ。
医療給付費分の税率は、所得割100分の6.5、資産割100分の30、均等割12,000円、平等割20,000円、課税限度額は47万円で、後期高齢者支援金分の税率は、所得割100分の1.5、均等割12,000円、課税限度額は12万円で、介護納付金分の税率は、所得割100分の1.2、均等割12,000円、課税限度額は9万円である。
- (2) 国庫支出金は、2,466,584千円で、対前年度86,413千円、3.4%の減を見込んだ。
内訳は、療養給付費等負担金に1,971,168千円、高額医療費共同事業負担金に53,335千円、特定健康診査事業費等負担金に12,831千円、普通調整交付金に423,250千円、特別調整交付金に6,000千円を計上した。
- (3) 療養給付費等交付金は、230,201千円で、対前年度16,872千円、7.9%の増を見込んだ。
- (4) 前期高齢者交付金は、792,174千円で、対前年度10,528千円、1.3%の増を見込んだ。
- (5) 県支出金は、477,377千円で、対前年度3,974千円、0.8%の増を見込んだ。
内訳は、高額医療費共同事業負担金に53,335千円、特定健康診査事業費等負担金に12,831千円、普通調整交付金に352,467千円、特別調整交付金に58,744千円を計上した。
- (6) 共同事業交付金は、1,188,271千円で、対前年度144,289千円、13.8%の増を見込んだ。
内訳は、高額医療費共同事業交付金に191,230千円、保険財政共同安定化事業交付金に997,041千円を計上した。
- (7) 繰入金は、675,888千円で、対前年度84,271千円、14.2%の増を見込んだ。
主なものは、一般会計から、保険基盤安定繰入金に161,903千円、出産育児一時金等繰入金に60,800千円を計上した。
- (8) その他の収入で主なものは、繰越金に180,001千円、諸収入等に39,085千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、41,455千円で、対前年度453千円、1.1%の増を見込んだ。
- (2) 保険給付費は、5,245,541千円で、対前年度39,240千円、0.7%の減を見込んだ。
- (3) 後期高齢者支援金は、1,309,952千円で、対前年度131,184千円、11.1%の増を見込んだ。
- (4) 前期高齢者納付金は、4,173千円で、対前年度1,288千円、44.6%の増を見込んだ。
- (5) 老人保健拠出金は、19千円で、対前年度116,414千円、99.9%の減を見込んだ。
- (6) 介護納付金は、559,303千円で、対前年度13,637千円、2.4%の減を見込んだ。
- (7) 共同事業拠出金は、1,247,092千円で、対前年度156,792千円、14.4%の増を見込んだ。
- (8) 保健事業費は、118,256千円で、対前年度24,343千円、17.1%の減を見込んだ。
- (9) その他の支出で主なものは、諸支出金に14,007千円、予備費に50,000千円を計上した。

平成21年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算(事業勘定)

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 国民健康保険税	2,539,516	29.6 %	2,631,942	30.9 %	△ 92,426	△ 3.5 %
2 一部負担金	2	0.0 %	2	0.0 %		
3 使用料及び手数料	700	0.0 %	792	0.0 %	△ 92	△ 11.6 %
4 国庫支出金	2,466,584	28.7 %	2,552,997	30.0 %	△ 86,413	△ 3.4 %
5 療養給付費等交付金	230,201	2.7 %	213,329	2.5 %	16,872	7.9 %
6 前期高齢者交付金	792,174	9.2 %	781,646	9.2 %	10,528	1.3 %
7 県支出金	477,377	5.6 %	473,403	5.6 %	3,974	0.8 %
8 共同事業交付金	1,188,271	13.8 %	1,043,982	12.3 %	144,289	13.8 %
9 財産収入	201	0.0 %	2	0.0 %	199	9,950.0 %
10 繰入金	675,888	7.9 %	591,617	7.0 %	84,271	14.2 %
11 繰越金	180,001	2.1 %	155,001	1.8 %	25,000	16.1 %
12 諸収入	39,085	0.4 %	57,287	0.7 %	△ 18,202	△ 31.8 %
合 計	8,590,000	100.0 %	8,502,000	100.0 %	88,000	1.0 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	41,455	0.5 %	41,002	0.5 %	453	1.1 %
2 保険給付費	5,245,541	61.1 %	5,284,781	62.1 %	△ 39,240	△ 0.7 %
3 後期高齢者支援金	1,309,952	15.2 %	1,178,768	13.9 %	131,184	11.1 %
4 前期高齢者納付金	4,173	0.0 %	2,885	0.0 %	1,288	44.6 %
5 老人保健拠出金	19	0.0 %	116,433	1.4 %	△ 116,414	△ 99.9 %
6 介護納付金	559,303	6.5 %	572,940	6.7 %	△ 13,637	△ 2.4 %
7 共同事業拠出金	1,247,092	14.5 %	1,090,300	12.8 %	156,792	14.4 %
8 保健事業費	118,256	1.4 %	142,599	1.7 %	△ 24,343	△ 17.1 %
9 基金積立金	201	0.0 %	2	0.0 %	199	9,950.0 %
10 公債費	1	0.0 %	1	0.0 %		
11 諸支出金	14,007	0.2 %	22,289	0.3 %	△ 8,282	△ 37.2 %
12 予備費	50,000	0.6 %	50,000	0.6 %		
合 計	8,590,000	100.0 %	8,502,000	100.0 %	88,000	1.0 %

平成21年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算（施設勘定）の概要

1. 予算規模

平成21年度当初予算額	73,000千円
平成20年度当初予算額	69,100千円
比 較	3,900千円（5.6%増）

滝郷診療所は、前年に引き続き国民健康保険直営診療施設として運営し、平成21年度予算は、医療保険制度改革による診療報酬等の影響を勘案するとともに、特別会計の独立性を維持し編成した。

これにより、繰入金は一般会計からの普通交付税算入分のみを計上した。

2. 歳 入

- (1) 診療収入は、60,755千円で、対前年度3,881千円、6.8%の増を見込んだ。
内訳は、外来収入に57,207千円、その他の診療収入に3,548千円を計上した。
- (2) 繰入金は、一般会計から普通交付税算入分として7,100千円、事業勘定繰入金として1千円を計上し、財政調整基金からの繰入金は見込んでいない。
- (3) 諸収入は、577千円で、対前年度1千円、0.2%の増を見込んだ。
- (4) その他の収入は、使用料及び手数料に44千円、国庫支出金と県支出金にそれぞれ1千円、財産収入に21千円、繰越金に4,500千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、人件費及び一般事務費として38,298千円、対前年度2,864千円、8.1%の増を見込んだ。
- (2) 医業費は、31,474千円で、対前年度1,181千円、3.9%の増を見込んだ。
内訳は、医療用機械器具費に77千円、医療用消耗器材費に563千円、医薬品衛生材料費に30,834千円を計上した。
- (3) その他の支出は、施設整備費に206千円、基金積立金に20千円、公債費及び諸支出金にそれぞれ1千円、予備費に3,000千円を計上した。

平成21年度 旭市国民健康保険事業特別会計予算(施設勘定)

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 診 療 収 入	60,755	83.2 %	56,874	82.3 %	3,881	6.8 %
2 使用料及び手数料	44	0.1 %	45	0.1 %	△ 1	△ 2.2 %
3 国 庫 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
4 県 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
5 財 産 収 入	21	0.0 %	2	0.0 %	19	950.0 %
6 繰 入 金	7,101	9.7 %	7,101	10.3 %		
7 繰 越 金	4,500	6.2 %	4,500	6.5 %		
8 諸 収 入	577	0.8 %	576	0.8 %	1	0.2 %
合 計	73,000	100.0 %	69,100	100.0 %	3,900	5.6 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	38,298	52.5 %	35,434	51.3 %	2,864	8.1 %
2 医 業 費	31,474	43.1 %	30,293	43.8 %	1,181	3.9 %
3 施 設 整 備 費	206	0.3 %	370	0.5 %	△ 164	△ 44.3 %
4 基 金 積 立 金	20	0.0 %	1	0.0 %	19	1,900.0 %
5 公 債 費	1	0.0 %	1	0.0 %		
6 諸 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
7 予 備 費	3,000	4.1 %	3,000	4.4 %		
合 計	73,000	100.0 %	69,100	100.0 %	3,900	5.6 %

平成21年度 旭市老人保健特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成21年度当初予算額	67,000千円
平成20年度当初予算額	489,000千円
比 較	△422,000千円(86.3%減)

老人保健特別会計は、「老人保健制度」が「後期高齢者医療制度」に変わったことに伴い、平成22年度まで精算事務を処理するための会計である。

これにより、平成21年度の予算規模は、対前年度422,000千円、86.3%の減となっている。

歳出の医療諸費については、平成20年3月診療分までの過誤調整分等で2,060千円を計上した。

2. 歳 入

- (1) 支払基金交付金は、1,071千円で、対前年度203,547千円、99.5%の減を見込んだ。
内訳は、医療費交付金に1,051千円、審査支払手数料交付金に20千円を計上した。
- (2) 国庫支出金と県支出金に、それぞれ1千円を計上した。
- (3) 繰入金は、353千円で、対前年度35,461千円、99.0%の減を見込んだ。
内訳は、一般会計からの事務費繰入金として189千円、医療費繰入金として164千円を計上した。
- (4) 繰越金は、65,000千円を計上した。
- (5) その他の収入は、諸収入に574千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、一般管理費として189千円、対前年度4,120千円、95.6%の減を見込んだ。
- (2) 医療諸費は、2,060千円で、対前年度391,589千円、99.5%の減を見込んだ。
内訳は、医療給付費に840千円、医療費支給費に1,200千円、審査支払手数料に20千円を計上した。
- (3) その他の支出は、諸支出金に60,002千円を計上した。
内訳は、償還金・還付金に2千円、一般会計繰出金に60,000千円を計上した。
- (4) 予備費に4,749千円を計上した。

平成21年度 旭市老人保健特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 支 払 基 金 交 付 金	1,071	1.6 %	204,618	41.9 %	△ 203,547	△ 99.5 %
2 国 庫 支 出 金	1	0.0 %	126,023	25.8 %	△ 126,022	△ 99.9 %
3 県 支 出 金	1	0.0 %	31,506	6.4 %	△ 31,505	△ 99.9 %
4 繰 入 金	353	0.5 %	35,814	7.3 %	△ 35,461	△ 99.0 %
5 繰 越 金	65,000	97.0 %	90,000	18.4 %	△ 25,000	△ 27.8 %
6 諸 収 入	574	0.9 %	1,039	0.2 %	△ 465	△ 44.8 %
合 計	67,000	100.0 %	489,000	100.0 %	△ 422,000	△ 86.3 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総 務 費	189	0.3 %	4,309	0.9 %	△ 4,120	△ 95.6 %
2 医 療 諸 費	2,060	3.1 %	393,649	80.5 %	△ 391,589	△ 99.5 %
3 諸 支 出 金	60,002	89.5 %	60,002	12.3 %		
4 予 備 費	4,749	7.1 %	31,040	6.3 %	△ 26,291	△ 84.7 %
合 計	67,000	100.0 %	489,000	100.0 %	△ 422,000	△ 86.3 %

平成21年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成21年度当初予算額	395,000千円
平成20年度当初予算額	765,000千円
比 較	△370,000千円(48.4%減)

後期高齢者医療特別会計は、収納した保険料と一般会計繰入金を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付する広域連合納付金が、予算額の95.6%を占めている。

平成21年度は、療養給付費負担金を一般会計で計上したことにより、予算規模は、対前年度370,000千円、48.4%の減となっている。

2. 歳 入

- (1) 後期高齢者医療保険料は、268,949千円で、対前年度81,451千円、23.2%の減を見込んだ。

内訳は、現年度分特別徴収保険料に191,068千円、現年度分普通徴収保険料に76,892千円、滞納繰越分普通徴収保険料に989千円を計上した。保険料は、75歳以上(一定の障害のある方は65歳以上)の被保険者の均等割額32,400円と所得割率6.16%との合計額で、限度額は50万円である。

- (2) 繰入金は、119,110千円で、対前年度295,486千円、71.3%の減を見込んだ。

内訳は、一般会計からの事務費繰入金に10,311千円、保険基盤安定繰入金に108,799千円を計上した。

療養給付費繰入金は、会計処理の変更に伴い廃止した。

- (3) その他の収入は、繰越金に5,000千円、諸収入に1,941千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、11,071千円で、対前年度1,122千円、9.2%の減を見込んだ。

内訳は、総務管理費として8,204千円、徴収費として2,867千円を計上した。

- (2) 広域連合納付金は、377,748千円で、対前年度369,147千円、49.4%の減を見込んだ。

内訳は、保険料268,949千円、保険基盤安定拠出金108,799千円を計上した。

療養給付費負担金は、本年度から一般会計に計上した。

- (3) その他の支出は、諸支出金に1,181千円、予備費に5,000千円を計上した。

平成21年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 保険料	268,949	68.1 %	350,400	45.8 %	△ 81,451	△ 23.2 %
2 繰入金	119,110	30.1 %	414,596	54.2 %	△ 295,486	△ 71.3 %
3 繰越金	5,000	1.3 %			5,000	皆 増
4 諸収入	1,941	0.5 %	4	0.0 %	1,937	48,425.0 %
合 計	395,000	100.0 %	765,000	100.0 %	△ 370,000	△ 48.4 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総務費	11,071	2.8 %	12,193	1.6 %	△ 1,122	△ 9.2 %
2 広域連合納付金	377,748	95.6 %	746,895	97.6 %	△ 369,147	△ 49.4 %
3 諸支出金	1,181	0.3 %	1	0.0 %	1,180	118,000.0 %
4 予備費	5,000	1.3 %	5,911	0.8 %	△ 911	△ 15.4 %
合 計	395,000	100.0 %	765,000	100.0 %	△ 370,000	△ 48.4 %

平成21年度 旭市介護保険事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成21年度当初予算額	3,638,000千円
平成20年度当初予算額	3,375,494千円
比 較	262,506千円（7.8%増）

介護保険事業特別会計は、第1号被保険者の保険料、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金及び市の繰入金等で運用しているものであり、歳出の96%を占める保険給付費について、本年度は8.5%の増を見込んだ。

介護保険料は3年ごとに見直しが行われ、平成21年度から23年度までの第4期介護保険事業計画を策定し、新たな保険料を設定した。

歳入の不足額については、介護保険給付費準備基金から64,000千円を繰り入れて編成した。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、基準額38,448円、賦課人数16,315人、条例で定める所得段階に応じた9段階により設定し、586,536千円、対前年度30,682千円、5.5%増で計上した。
- (2) 国庫支出金は、868,996千円で、対前年度76,978千円、9.7%増で計上した。
内訳は、介護給付費負担金に614,837千円、調整交付金に226,275千円、地域支援事業交付金に27,884千円を計上した。
- (3) 支払基金交付金は、1,060,007千円で、対前年度46,904千円、4.6%増で計上した。
内訳は、介護給付費交付金に1,049,195千円、地域支援事業支援交付金に10,812千円を計上した。
- (4) 県支出金は、535,734千円で、対前年度32,497千円、6.5%の増で計上した。
内訳は、介護給付費負担金に521,791千円、地域支援事業交付金に13,943千円を計上した。
- (5) 繰入金は、575,308千円で、対前年度92,772千円、19.2%増で計上した。
内訳は、一般会計繰入金は、介護給付費に437,165千円、地域支援事業に13,943千円、介護保険事務費に40,966千円を計上した。基金繰入金は、介護給付費準備基金繰入金に64,000千円、介護従事者処遇改善臨時特例基金繰入金に19,234千円を計上した。
- (6) その他の収入は、財産収入に1千円、繰越金に7,134千円、諸収入に4,284千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、介護保険関係事務費、介護認定審査会等経費、介護保険料賦課徴収等経費として、42,686千円、対前年度2,386千円、5.3%減で計上した。
- (2) 保険給付費は、3,497,315千円で、対前年度274,332千円、8.5%増で計上した。
内訳は、介護サービス等諸費に3,185,884千円、介護予防サービス等諸費に123,314千円、その他諸費に3,814千円、高額介護サービス等費に46,566千円、高額医療合算介護サービス等費に13,952千円、特定入所者介護サービス等費に123,785千円を計上した。
- (3) 地域支援事業費は87,510千円、対前年度6,415千円、6.8%減で計上した。
内訳は、介護予防事業費に36,429千円、包括的支援事業費に22,912千円、任意事業費に28,169千円を計上した。
- (4) その他の支出は、財政安定化基金拠出金に1千円、基金積立金に1千円、諸支出金に487千円、予備費に10,000千円を計上した。

平成21年度 旭市介護保険事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	586,536	16.1 %	555,854	16.5 %	30,682	5.5 %
2 国 庫 支 出 金	868,996	23.9 %	792,018	23.5 %	76,978	9.7 %
3 支 払 基 金 交 付 金	1,060,007	29.2 %	1,013,103	30.0 %	46,904	4.6 %
4 県 支 出 金	535,734	14.7 %	503,237	14.9 %	32,497	6.5 %
5 財 産 収 入	1	0.0 %	1	0.0 %		
6 繰 入 金	575,308	15.8 %	482,536	14.3 %	92,772	19.2 %
7 繰 越 金	7,134	0.2 %	24,125	0.7 %	△ 16,991	△ 70.4 %
8 諸 収 入	4,284	0.1 %	4,620	0.1 %	△ 336	△ 7.3 %
合 計	3,638,000	100.0 %	3,375,494	100.0 %	262,506	7.8 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	42,686	1.2 %	45,072	1.3 %	△ 2,386	△ 5.3 %
2 保 険 給 付 費	3,497,315	96.1 %	3,222,983	95.5 %	274,332	8.5 %
3 財政安定化基金拠出金	1	0.0 %	3,211	0.1 %	△ 3,210	△ 99.9 %
4 基 金 積 立 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
5 地 域 支 援 事 業 費	87,510	2.4 %	93,925	2.8 %	△ 6,415	△ 6.8 %
6 諸 支 出 金	487	0.0 %	302	0.0 %	185	61.3 %
7 予 備 費	10,000	0.3 %	10,000	0.3 %		
合 計	3,638,000	100.0 %	3,375,494	100.0 %	262,506	7.8 %

平成21年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成21年度当初予算額	1,277,000千円
平成20年度当初予算額	808,000千円
比 較	469,000千円(58.0%増)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成20年3月末までに153.7haの区域を供用開始し、平成21年3月末には、新たに2.6haの区域を供用開始する予定である。

平成21年度は、処理場及び中央ポンプ場の建設、二地先9.9haの面整備工事を予定している。

また、終末処理場は平成12年度から運転管理業務を開始し10年目を迎え、汚泥処理施設は平成13年度から運転管理業務を開始、順調に稼働している。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、18,701千円で、対前年度19,623千円、51.2%の減で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、52,483千円で、対前年度19千円の増で計上した。
- (3) 国庫支出金は、306,500千円で、対前年度214,500千円、233.2%の増で計上した。
- (4) 一般会計繰入金は、445,242千円で、対前年度51,338千円、13.0%の増で計上した。
- (5) 繰越金は、19,000千円で、対前年度6,000千円、24.0%の減で計上した。
- (6) 市債は、435,000千円で、対前年度229,500千円、111.7%の増で計上した。

3. 歳 出

- (1) 人件費は、100,660千円で、対前年度2,410千円、2.3%の減で計上した。
- (2) 一般管理事務費及び下水道普及促進費は、11,177千円で、対前年度69千円、0.6%の減で計上した。
- (3) 施設維持管理費は、97,171千円で、対前年度4,028千円、3.9%の減で計上した。

【主な事業】

・運 転 業 務 委 託	63,053千円
・汚泥等運搬処理業務委託	7,220千円
・光 熱 水 費	9,816千円

- (4) 下水道建設事業費は、775,249千円で、対前年度469,255千円、153.3%の増で計上した。

【主な事業】

・面 整 備 等 委 託	630,515千円
(面整備、処理場、中央ポンプ場等)	
・管 渠 工 事(A=9.9ha、二地先)	130,200千円
・水 道 管 切 廻 し 工 事 負 担 金	10,000千円

- (5) その他の支出は、公債費に289,742千円で、予備費に3,000千円を計上した。

平成21年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	18,701	1.5 %	38,324	4.7 %	△ 19,623	△ 51.2 %
2 使用料及び手数料	52,483	4.1 %	52,464	6.5 %	19	0.0 %
3 国庫支出金	306,500	24.0 %	92,000	11.4 %	214,500	233.2 %
4 財産収入	1	0.0 %	1	0.0 %		
5 繰入金	445,242	34.9 %	393,904	48.8 %	51,338	13.0 %
6 繰越金	19,000	1.5 %	25,000	3.1 %	△ 6,000	△ 24.0 %
7 諸収入	73	0.0 %	807	0.1 %	△ 734	△ 91.0 %
8 市債	435,000	34.0 %	205,500	25.4 %	229,500	111.7 %
合 計	1,277,000	100.0 %	808,000	100.0 %	469,000	58.0 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	75,908	6.0 %	81,667	10.1 %	△ 5,759	△ 7.1 %
2 事業費	908,350	71.1 %	439,843	54.4 %	468,507	106.5 %
3 公債費	289,742	22.7 %	283,490	35.1 %	6,252	2.2 %
4 予備費	3,000	0.2 %	3,000	0.4 %		
合 計	1,277,000	100.0 %	808,000	100.0 %	469,000	58.0 %

平成21年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成21年度当初予算額	52,800千円
平成20年度当初予算額	51,543千円
比 較	1,257千円(2.4%増)

農業集落排水事業は、江ヶ崎処理区と琴田処理区の2地区について、農業用排水路など公共水域を浄化するため、施設使用の周知を図りながら普及活動を進めている。

江ヶ崎処理区については、平成10年5月に供用を開始し、本年度中の使用世帯として増加戸数を3戸見込み、年度末の使用戸数235戸を予定した。

琴田処理区については、平成13年5月に供用を開始し、本年度中の使用世帯として増加戸数を2戸見込み、年度末の使用戸数98戸を予定した。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、2,520千円で、対前年度420千円、20.0%の増で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、14,490千円で、対前年度365千円、2.6%の増で計上した。
- (3) 繰入金は、32,287千円で、対前年度3,027千円、8.6%の減で計上した。
- (4) その他の収入は、繰越金に3,500千円、諸収入に3千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、9,910千円で、対前年度578千円、6.2%の増で計上した。
- (2) 事業費は、18,910千円で、対前年度259千円、1.4%の増で計上した。

【主な事業】

- ・江ヶ崎地区排水施設維持管理費 10,494千円
- ・琴田地区排水施設維持管理費 7,483千円
- ・資源循環事業 433千円
- ・農業集落排水建設事業 500千円

- (3) その他の支出は、公債費に20,960千円、繰出金に2,520千円、予備費に500千円を計上した。

平成21年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	2,520	4.8 %	2,100	4.1 %	420	20.0 %
2 使用料及び手数料	14,490	27.4 %	14,125	27.4 %	365	2.6 %
3 繰 入 金	32,287	61.2 %	35,314	68.5 %	△ 3,027	△ 8.6 %
4 繰 越 金	3,500	6.6 %	1	0.0 %	3,499	—
5 諸 収 入	3	0.0 %	3	0.0 %		
合 計	52,800	100.0 %	51,543	100.0 %	1,257	2.4 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成21年度		平成20年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	9,910	18.8 %	9,332	18.1 %	578	6.2 %
2 事 業 費	18,910	35.8 %	18,651	36.2 %	259	1.4 %
3 公 債 費	20,960	39.7 %	20,960	40.6 %		
4 繰 出 金	2,520	4.8 %	2,100	4.1 %	420	20.0 %
5 予 備 費	500	0.9 %	500	1.0 %		
合 計	52,800	100.0 %	51,543	100.0 %	1,257	2.4 %

平成21年度 旭市水道事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 給水件数

年度中の給水増加件数を185件見込み、年度末の給水件数を18,682件と予定した。

(2) 年間給水量

年間給水量を6,193,530 m³（1日平均給水量16,969 m³）と予定した。

2. 収益的収入及び支出

- (1) 事業収益を1,690,405千円（対前年度比3.7%減）、事業費用を1,568,276千円（対前年度比4.4%減）と予定した。

当年度利益は、122,129千円（消費税抜きで110,913千円）を見込んでいる。

- (2) 水道料金収入（給水収益）は、年間有収水量を5,883,855 m³と想定し、1,569,224千円（対前年度比2.2%減）を予定した。

- (3) 補助金は、高料金対策等として一般会計から56,753千円、県から47,410千円を予定した。

- (4) 受水費（原水及び浄水費）は、年間給水量を6,193,530 m³と想定し、846,562千円（対前年度比1.1%減）を予定した。

- (5) 構築物等有形固定資産の減価償却費を239,020千円、創設事業等に係る企業債の支払利息を101,015千円と予定した。

3. 資本的収入及び支出

- (1) 資本的収入を390,136千円（対前年度比44.7%増）、資本的支出を928,375千円（対前年度比23.2%増）と予定した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額538,239千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額11,064千円及び、過年度分損益勘定留保資金527,175千円で補てんする。

- (2) 企業債借入額は、293,400千円を予定した。

- (3) 合併特例債活用事業収入として、一般会計からの出資金62,500千円を予定した。

- (4) 水道加入者からの給水申込納付金収入は、26,760千円を予定した。

- (5) 建設改良費として配水区域変更に伴う配水管布設工事や、飯岡配水場用地及び量水器の購入代・塩素滅菌装置更新等として306,314千円を予定した。

- (6) 企業債の償還元金は、620,061千円を予定した。

平成21年度 旭市水道事業会計予算

収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 益 的 収 入 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
事 業 収 益	1,690,405	1,755,697	△ 65,292	△ 3.7 %
営 業 収 益	1,586,231	1,625,642	△ 39,411	△ 2.4 %
給 水 収 益	1,569,224	1,604,166	△ 34,942	△ 2.2 %
受 託 工 事 収 益	10,525	15,540	△ 5,015	△ 32.3 %
そ の 他 営 業 収 益	6,482	5,936	546	9.2 %
営 業 外 収 益	104,174	130,055	△ 25,881	△ 19.9 %
受取利息及び配当金	1		1	皆 増
他 会 計 補 助 金	56,753	70,076	△ 13,323	△ 19.0 %
補 助 金	47,410	59,969	△ 12,559	△ 20.9 %
雑 収 益	10	10		

(単位:千円)

収 益 的 支 出 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
事 業 費 用	1,568,276	1,640,424	△ 72,148	△ 4.4 %
営 業 費 用	1,448,441	1,460,120	△ 11,679	△ 0.8 %
原 水 及 び 浄 水 費	846,562	856,046	△ 9,484	△ 1.1 %
配 水 及 び 給 水 費	192,924	222,491	△ 29,567	△ 13.3 %
受 託 工 事 費	10,525	15,540	△ 5,015	△ 32.3 %
総 係 費	147,356	131,583	15,773	12.0 %
減 価 償 却 費	239,020	234,450	4,570	1.9 %
資 産 減 耗 費	12,054	10	12,044	120,440.0 %
営 業 外 費 用	113,563	173,436	△ 59,873	△ 34.5 %
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	101,015	160,739	△ 59,724	△ 37.2 %
消費税及び地方消費税	12,548	12,697	△ 149	△ 1.2 %
特 別 損 失	3,272	3,868	△ 596	△ 15.4 %
予 備 費	3,000	3,000		

収 益 的 収 支 差 引	122,129	115,273	6,856	5.9 %
---------------	---------	---------	-------	-------

資本的收入及び支出

(単位:千円)

資 本 的 収 入 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
資 本 的 収 入	390,136	269,573	120,563	44.7 %
企 業 債	293,400	169,300	124,100	73.3 %
出 資 金	62,500	69,500	△ 7,000	△ 10.1 %
負 担 金	7,476	6,900	576	8.3 %
給 水 申 込 納 付 金	26,760	23,873	2,887	12.1 %

(単位:千円)

資 本 的 支 出 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
資 本 的 支 出	928,375	753,572	174,803	23.2 %
建 設 改 良 費	306,314	285,346	20,968	7.3 %
拡 張 工 事 費	257,751	265,275	△ 7,524	△ 2.8 %
固 定 資 産 取 得 費	48,563	20,071	28,492	142.0 %
企 業 債 償 還 金	620,061	466,226	153,835	33.0 %
予 備 費	2,000	2,000		

資 本 的 収 支 差 引	△ 538,239	△ 483,999	△ 54,240	11.2 %
---------------	-----------	-----------	----------	--------

平成 21 年度 旭市病院事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

入院患者数を 299,650 人、外来患者数を 833,256 人、介護老人保健施設の入所者数を 33,617 人、通所者数を 6,560 人、養護老人ホームの入所者数を 18,177 人、短期入所者数を 730 人、特別養護老人ホームの入所者数を 18,068 人、短期入所者数を 730 人、ケアハウスの入所者数を 14,527 人と見込んだ。

2. 収益的収入及び支出

- (1) 病院事業収益を 31,107,053 千円（対前年度比 0.3%減）、病院事業費用を 31,007,171 千円（対前年度比 0.3%減）と予定した。
当年度利益は、99,882 千円（消費税抜きで 55,977 千円）の利益を見込んでいる。
- (2) 入院収益は 13,865,391 千円（対前年度比 2.1%減）、外来収益は 13,466,125 千円（対前年度比 1.9%増）を予定した。患者数の実績と近年の単価推移、神経精神科の診療縮小による影響等を勘案し計上した。
- (3) 補助金は、運営費に対する国・県からのもので 168,228 千円を予定した。
- (4) 負担金交付金は、一般会計からの繰入金で 1,300,373 千円を予定した。
- (5) 給与費は、病院本体の職員にかかるもので、派遣職員 70 名を臨時職員に移行した影響等を勘案し 13,621,317 千円を予定した。
- (6) 材料費は、薬品、診療材料、給食材料などで 9,349,796 千円を予定した。
- (7) 経費は、派遣職員の臨時職員への移行や S P D 導入による委託費への影響、賃借料等の増額を見込み 3,170,278 千円を予定した。
- (8) 減価償却費は、建物や器具備品等の償却で 1,873,160 千円を予定した。
- (9) 支払利息及び企業債取扱諸費は、企業債利息、一時借入金利息で 381,400 千円を予定した。
- (10) 雑損失は、消費税雑損失などで 551,848 千円を予定した。

3. 資本的収入及び支出

- (1) 資本的収入を 6,188,705 千円（対前年度比 1,007.3%増）、資本的支出を 9,128,144 千円（対前年度比 123.5%増）と予定した。
なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 2,939,439 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 19,516 千円、過年度分損益勘定留保資金 688 千円、当年度分損益勘定留保資金 2,488,235 千円、建設改良積立金 431,000 千円で補てんする。
- (2) 企業債借入額は、5,500,000 千円を予定した。
- (3) 工事費は、6,468,830 千円で、再整備事業新本館建設工事 6,178,015 千円（平成 20 年度～平成 22 年度までの 3 か年継続事業で総額は 19,484,750 千円）、再整備事業改修工事設計料 36,913 千円（平成 21 年度～平成 22 年度までの 2 か年継続事業で総額は 135,345 千円）等を予定した。
- (4) 資産購入費は 1,371,993 千円で、医療機械 1,050,000 千円やソフト開発費 315,000 千円等を予定した。
- (5) 企業債償還金は、1,287,321 千円を予定した。

平成21年度 旭市病院事業会計予算

収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 益 的 収 入 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
病 院 事 業 収 益	31,107,053	31,206,267	△ 99,214	△ 0.3 %
医 業 収 益	28,275,130	28,311,411	△ 36,281	△ 0.1 %
入 院 収 益	13,865,391	14,159,612	△ 294,221	△ 2.1 %
外 来 収 益	13,466,125	13,221,187	244,938	1.9 %
そ の 他 医 業 収 益	918,552	908,372	10,180	1.1 %
介 護 保 険 事 業 収 益	25,062	22,240	2,822	12.7 %
医 業 外 収 益	1,766,798	1,815,592	△ 48,794	△ 2.7 %
受 取 利 息 配 当 金	10,401	11,301	△ 900	△ 8.0 %
補 助 金	168,228	155,136	13,092	8.4 %
負 担 金 交 付 金	1,300,373	1,325,698	△ 25,325	△ 1.9 %
患 者 外 給 食 収 益	3,696	3,602	94	2.6 %
そ の 他 医 業 外 収 益	284,100	319,855	△ 35,755	△ 11.2 %
看 護 師 養 成 事 業 収 益	158,011	174,126	△ 16,115	△ 9.3 %
介 護 老 人 保 健 施 設 事 業 収 益	483,031	486,862	△ 3,831	△ 0.8 %
養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 収 益	149,653	152,941	△ 3,288	△ 2.1 %
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 収 益	207,542	199,220	8,322	4.2 %
ケ ア ハ ウ ス 事 業 収 益	66,887	66,114	773	1.2 %
特 別 利 益	1	1		

(単位:千円)

収 益 的 支 出 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
病 院 事 業 費 用	31,007,171	31,115,418	△ 108,247	△ 0.3 %
医 業 費 用	28,230,872	28,252,259	△ 21,387	△ 0.1 %
給 与 費	13,621,317	13,345,336	275,981	2.1 %
材 料 費	9,349,796	9,680,183	△ 330,387	△ 3.4 %
経 費	3,170,278	3,108,854	61,424	2.0 %
減 価 償 却 費	1,873,160	1,917,348	△ 44,188	△ 2.3 %
資 産 減 耗 費	40,560	25,100	15,460	61.6 %
研 究 研 修 費	175,761	175,438	323	0.2 %
医 業 外 費 用	1,469,225	1,517,592	△ 48,367	△ 3.2 %
企 業 債 利 息 等	381,400	384,311	△ 2,911	△ 0.8 %
患 者 外 給 食 材 料 費	1,340	1,760	△ 420	△ 23.9 %
雑 損 失	551,848	546,507	5,341	1.0 %
繰 延 勘 定 償 却	509,930	547,942	△ 38,012	△ 6.9 %
消 費 税	24,707	37,072	△ 12,365	△ 33.4 %
看 護 師 確 保 対 策 事 業 費 用	319,022	347,399	△ 28,377	△ 8.2 %
介 護 老 人 保 健 施 設 事 業 費 用	507,499	489,764	17,735	3.6 %
養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 費 用	140,749	149,468	△ 8,719	△ 5.8 %
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 事 業 費 用	224,611	222,037	2,574	1.2 %
ケ ア ハ ウ ス 事 業 費 用	65,192	67,400	△ 2,208	△ 3.3 %
特 別 損 失	1	19,499	△ 19,498	△ 99.9 %
予 備 費	50,000	50,000		

収 益 的 収 支 差 引	99,882	90,849	9,033	9.9 %
---------------	--------	--------	-------	-------

資本的收入及び支出

(単位:千円)

資本的收入 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
資本的收入	6,188,705	558,925	5,629,780	1,007.3 %
企業債	5,500,000	550,000	4,950,000	900.0 %
補助金	687,655	7,875	679,780	8,632.1 %
固定資産売却代金	1,050	1,050		

(単位:千円)

資本の支出 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
資本の支出	9,128,144	4,083,900	5,044,244	123.5 %
建設改良費	7,840,823	2,613,850	5,226,973	200.0 %
工事費	6,468,830	1,561,350	4,907,480	314.3 %
資産購入費	1,371,993	1,052,500	319,493	30.4 %
企業債償還金	1,287,321	1,470,050	△ 182,729	△ 12.4 %
資本の収支差引	△ 2,939,439	△ 3,524,975	585,536	△ 16.6 %

平成21年度 旭市国民宿舎事業会計予算の概要

1. 業務の予定量

(1) 客室数

客室数	広間数	会議室数
30 室	1 室	1 室

(2) 利用者数

宿泊利用者を 16,000 人、休憩利用者を 5,000 人と見込んだ。

2. 収益的収入及び支出

- (1) 事業収益を 230,226 千円（対前年度比 17.7%増）、事業費用を 237,301 千円（対前年度比 27.0%増）と予定した。

当年度欠損として、7,075 千円（消費税抜きで 7,298 千円）を見込んでいる。

- (2) 利用収入は、宿泊料及び食事料等で 208,552 千円（対前年度比 18.9%増）を予定した。

- (3) 宿舎経営費は、食事材料費及び売店材料費等で 199,488 千円（対前年度比 21.1%増）を予定した。

- (4) 補助金は、市営プールの維持管理に一般会計から 2,791 千円（対前年度比 240.4%増）を予定した。

- (5) 構築物等有形固定資産の減価償却費は 22,613 千円（対前年度比 22.8%増）を予定した。

- (6) 繰延勘定償却費は 3,889 千円（対前年度比 62.2%増）を予定した。

3. 資本的収入及び支出

- (1) 資本的支出を 4,675 千円（対前年度比 97.4%減）と予定した。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額 4,675 千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 223 千円、当年度分損益勘定留保資金 4,452 千円で補てんする。

- (2) 建設改良費は、会議室等改修工事費として 2,625 千円、厨房用備品等の資産購入費に 1,050 千円を予定した。

- (3) 予備費は、1,000 千円を予定した。

平成21年度 旭市国民宿舎事業会計予算

収益的收入及び支出

(単位:千円)

収 益 的 収 入 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
事 業 収 益	230,226	195,588	34,628	17.7 %
営 業 収 益	226,355	193,188	33,157	17.2 %
利 用 収 益	208,552	175,423	33,129	18.9 %
売 店 収 益	15,670	15,660	10	0.1 %
そ の 他 営 業 収 益	2,133	2,105	28	1.3 %
営 業 外 収 益	3,871	2,400	1,471	61.3 %
補 助 金	2,791	820	1,971	240.4 %
雑 収 益	1,080	1,580	△ 500	△ 31.6 %

(単位:千円)

収 益 的 支 出 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
事 業 費 用	237,301	186,908	50,393	27.0 %
営 業 費 用	222,599	183,383	39,216	21.4 %
宿 舎 経 営 費	199,488	164,796	34,692	21.1 %
減 価 償 却 費	22,613	18,421	4,192	22.8 %
資 産 減 耗 費	498	166	332	200.0 %
営 業 外 費 用	13,702	2,525	11,177	442.7 %
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	4,168	3,475	693	19.9 %
繰 延 勘 定 償 却 費	3,889	2,398	1,491	62.2 %
雑 支 出	100	100		
消 費 税	5,545	△ 3,448	8,993	△ 260.8 %
予 備 費	1,000	1,000		

収 益 的 収 支 差 引	△ 7,075	8,680	△ 15,765	△ 181.6 %
---------------	---------	-------	----------	-----------

資本的收入及び支出

(単位:千円)

資 本 的 収 入 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
資 本 的 収 入		141,500	△ 141,500	皆 減
企 業 債		141,500	△ 141,500	皆 減

(単位:千円)

資 本 的 支 出 (消費税込み)				
款 項 目	平成21年度	平成20年度	増 減 額	増 減 率
資 本 的 支 出	4,675	179,540	△ 174,865	△ 97.4 %
建 設 改 良 費	3,675	171,085	△ 167,410	△ 97.9 %
工 事 費	2,625	150,400	△ 147,775	△ 98.3 %
資 産 購 入 費	1,050	20,685	△ 19,635	△ 94.9 %
開 発 費		7,455	△ 7,455	皆 減
予 備 費	1,000	1,000		

資 本 的 収 支 差 引	△ 4,675	△ 38,040	33,365	△ 87.7 %
---------------	---------	----------	--------	----------